

## 4 県民の安全・安心な暮らしの基盤づくり

### (2) 社会資本整備の推進 ⑤交通の円滑化などによりまちづくりを促進する 連続立体交差事業の推進

#### 国への提案事項

#### 広島市東部地区連続立体交差事業の着実な推進に必要な財政措置

連続立体交差事業は、踏切を除却することで交通遮断による渋滞や踏切事故を解消するとともに、分断された市街地の一体化など、都市の活性化に資する事業であり、早期に事業効果を発揮できるよう、必要な財政措置を行うこと。

また、鉄道施設の耐震性の向上や、津波等の災害発生時における地域住民の避難経路や緊急輸送の確保など、防災・減災にも資することから、国土強靱化実施中期計画に位置付け予算編成等に特段の配慮を行うこと。

広島市東部地区連続立体交差事業  
(安芸郡府中町～海田町)



鉄道高架と関連街路の整備イメージ(広島市安芸区付近)

【提案先省庁:財務省、国土交通省】

## 4 県民の安全・安心な暮らしの基盤づくり

### (2) 社会資本整備の推進

#### ⑤交通の円滑化などによりまちづくりを促進する 連続立体交差事業の推進

## 現 状

### 【地域の状況】

- 広島都市圏東部地域では、鉄道による市街地分断が効率的な基盤整備を阻害。
- 事業区間には踏切が16箇所あり、その内「踏切道安全通行カルテ」における緊急に対策の検討が必要な踏切は5箇所ある等、踏切遮断による交通渋滞及び踏切事故が日常生活や経済活動に大きく影響。
- 大規模地震時には津波等で最大2m以上の浸水が想定される中、発災時において長時間の踏切遮断が発生することで避難や救助活動が困難となるおそれ。

### 【取組の状況】

- I期区間において、昨年12月に仮線路工事が完了し、引き続き、高架本体工事に着手しており、早期完成を目指して、国・県・市町・JRで連携し整備を推進中。
- 周辺地域の一体的な街づくりに資する関連街路事業や土地区画整理事業等を合わせて実施。

### 【国の対応状況】

- 令和元年度より連続立体交差事業の個別補助制度を創設。

## 課 題

多数ある「緊急に対策の検討が必要な踏切」等を解消するとともに、地域住民の避難経路の確保など防災・減災にも資する広島市東部地区連続立体交差事業の実施には、

- 長期的に多額の事業費が必要。
- 着実に事業推進できる財政措置が必要。
- 財政状況の厳しい地方負担の軽減が必要。



### 連続立体交差事業と 連携したまちづくり



土地区画整理事業が進む向洋駅周辺

駅前広場等の整備が完了した海田市駅南側